



今年度で、二年目を迎える朝倉介護保険事業者協議会「褥瘡予防研究会」からの活動報告を致します。昨年度は、「褥瘡予防研究会」が、介護事業所職員間の交流とスキルアップ・モチベーションアップを図るとともに、朝倉地区に於ける介護利用者の介護予防に寄与する事業として、福岡県複数事業所連携事業の指定を受ける事が出来、従来から指導を受けていた堀田由浩先生をはじめ、講演が中々実現しなかった下元先生にも来て頂いて、皆さんと共に床ずれの新しい考え方や対処方法を共有する事が出来ました。

今年度は、「褥瘡予防研究会」のメンバー(14名)の更なるスキルアップと講習会として、①車いす講習会(6月15日実施)、②トランスファーの実演(11月予定)、③ナースによる対処方法等を計画しています。①の車いす講習会では「車いすの適合について」をテーマに、甘木・朝倉市町村会館で実施。講師は日進医療器株の吉岡達也福岡営業所所長にお願いしました。当日は、134名の方々に参加して頂き、車いすについて本当に熱心に勉強して頂きました。参加者の業種も多岐にわたり、車いすに対する関心の高さを感じ取られました。ここでアンケートによるご意見を一部ご紹介致します。

- ①普段、車いすを何気なく使っていたが、長さや幅によって人体に様々な影響があるのだなと感じた。
- ②車いすによって円背になるなんて思ってもみない事だった。
- ③日頃使っている車いすの重要性を再認識できた。利用者が長時間過ごされる車いすが一人ひとりあっているか、また、苦痛になっていないか細かいところもチェックしなければと強く思った。
- ④施設にある中から車いすを選ばないといけないのが現実。でもこのような車いすがあるということ働きかけていきたい。
- ⑤身体にあった車いすを利用することで、離床時間も拡大できると思うので、しっかり合った車いすを選ぶことが大切だと感じた。
- ⑥車いすのことがわかり、褥瘡予防に努めたい。



褥瘡予防研究会のメンバーによる検討会

最後に車いすの空気圧についてのミニ講座。車いすのタイヤの側面に必ず記号が記入してあります。

①Kgf/cm² ②BAR ③kpa ④PSI、例えば①で3.5 Kgf/cm²と表示してあればゲージ付空気入れ(定価4,050円)で3.5のメモリまで空気を入れると適正な空気圧が得られます。

「褥瘡予防研究会」では、今後とも、会員の皆様に積極的に関わって頂き、地域全体で「床ずれ0」を目指して行こうと考えていますので、会員皆様のご協力、宜しくお願い致します。

次回の褥瘡予防研究会は11月26日(月)開催

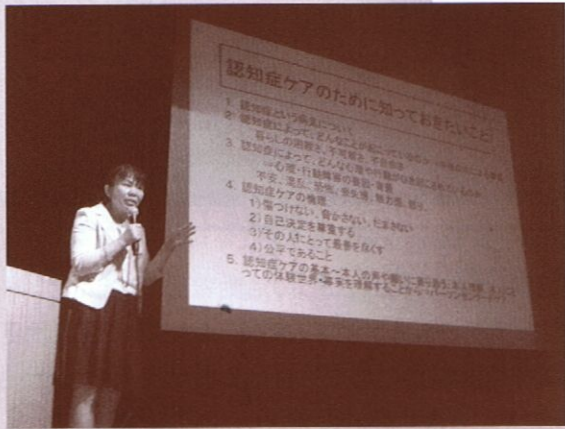
協議会ホームページへ今すぐアクセス! <http://www.asakura.in>

朝倉介護

検索

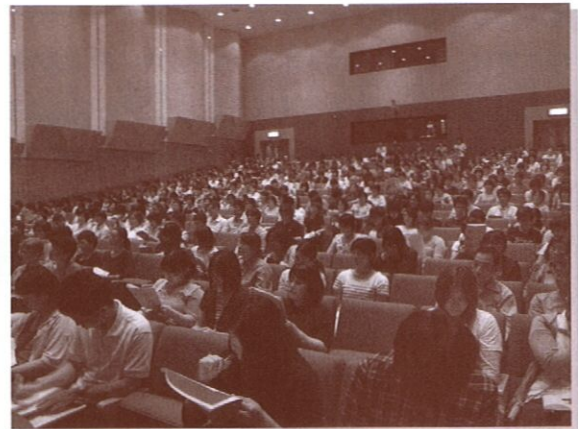
事業報告 I

第2回スタッフセミナー 「認知症ケアと地域ケア」



平成24年7月12日(木)、ピーポート甘木(中ホール)にて本年度の第2回のスタッフセミナーが開催された。会場では、社会福祉法人・東翔会 グループホームふぁみりえ・ホーム長の大谷るみ子氏を講師に「認知症ケアと地域ケア」と題した講演が行われ、症状への理解を深める基礎的な事項からケアのための心構え、地域によるサポートの実例などが紹介された。

ケアする上で重要なことは、まず病気について正しい知識を持つこと、そしてその本質的な理解には患者さんの“心”に寄り添う共感が不可欠なこと、またその人の生活環境や習慣など個々のケースによってケアのアプローチ方法が異なることなどが解説されたほか、大谷氏の地元・大牟田市が実践している、認知症への地域ぐるみの包括的な支援体制が例示され、高齢者の方が安心して暮らせる“まちづくり”が今後大きなキーワードになることが示された。



本人を理解する力 (ニーズの見極め)

必要な情報

原因疾患	身体状況・感覚	好み・相性	要望・希望	心理社会関係
生活歴・リズム	性格・気質	環境	できること、できないこと	本人の心理、行動



倫理・理念の醸成

専門知識・専門技術の修得

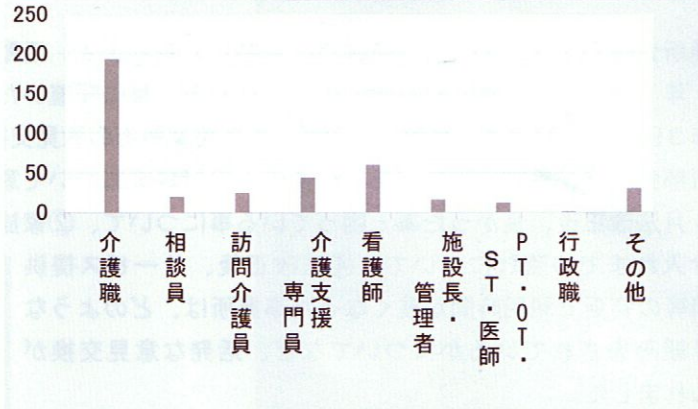
※認知症サービス提供の現場からみたケアモデル研究会報告書より

事業報告 I

第2回スタッフセミナー アンケート結果

(1) 参加者数401名

参加者数401名		
一般		
1	介護職	193
2	相談員	20
3	訪問介護員	25
4	介護支援専門員	44
5	看護師	60
6	施設長・管理者	16
7	PT・OT・ST・医師	12
8	行政職	1
9	その他	30
合計		401



(2) 参加者の住まい

参加者の住まい	人数	業種	人数	職種	人数
旧夜須町	23	居宅介護支援	33	介護職	152
旧三輪町	24	訪問介護・入浴	23	相談員(病院、施設、福祉用具貸与)	17
旧甘木市	92	訪問看護	5		
旧朝倉町	32	訪問リハビリ	1	訪問介護員	19
旧杷木町	28	通所介護	38	看護師	45
旧小石原村	10	通所リハビリ	17	OT	5
旧宝珠山村	6	福祉用具貸与・住宅改修	6	PT	2
その他	82	居宅管理療養	0	ケアマネジャー	30
合計	297	グループホーム	33	栄養士	3
		介護福祉施設	71	保健師	1
		介護保健施設	51	薬剤師	0
		病院・医院	6	調理師	6
		支援センター	5	管理者	8
		小規模多機能	4	事務職	8
		行政	0	行政職	0
		その他	6	その他	1
		合計	299	合計	297

(3) アンケート回答者数 302名

1	非常に良かった	139
2	良かった	121
3	普通	4
4	良くなかった	0
5	未記入	38
合計		302
アンケート回答率		75%

(4) スタッフセミナー参加のきっかけ

1	協会よりの案内	96
2	協会のホームページ	1
3	事業所からのすすめ	196
4	知人からの進め	2
5	その他	2
合計		297

(5) 経験年数について

1	1年未満	26
2	1年以上3年未満	38
3	3年以上5年未満	41
4	5年以上10年未満	102
5	10年以上	90
合計		297

(5) ①講義内容について

- ・認知症についての理解を深められて良かった。写真等もあり分かり易かった。楽しかった 他多数。
- ・地域を巻き込んだでの取り組みが素晴らしいと思った。等他 多数。
- ・認知症の方への対応が業務の参考になる。今後のケアについて考えたい。他多数。
- ・講師の豊富な経験が講演の随所に表れていて内容に真実味があった。
- ・朝倉でもそのような地域づくりができれば良いと思った。

②内容・在り方

- ・今日のように現場からの体験・取組が聞かれると良い。
- ・あまりセミナーに参加してなかったが、参加してよかった。
- ・職種や管理職、経験年数等で対象者をしぼるのも良いと思う。
- ・基本的な知識より実践的な内容の方がよい。

③協会への要望等

- ・大谷先生の第2回を希望します。実践的な話をもっと聞きたい。
- ・セミナーの参加を行政や地域の老人クラブ・民生委員さんに参加してもらってはどうか。
- ・時間が長い、みんなだれて見える。時間内終了が望ましい。

事業報告Ⅱ 部会活動報告

通所介護部会

デイサービスもやい 上野 博子

通所介護部会は、現在、24事業所で活動しております。活動内容は年3回の定例会（6月、9月、2月）と、年1回の通所リハビリ部会との合同部会を11月に開催いたします。

年3回の定例会では、拡大会議の報告や各事業所との意見交換会を行っています。今回、6月22日の第1回通所部会では、事前に提案があった4つの検討議案について意見交換を行いました。

①4月法改正後、良かった事・困っている事について、②家族会のあり方について、③他事業所からの新規受け入れまでの流れについて、④法改正後、サービス提供時間等の変更で利用時間が長くなった事業所は、どのような取り組みをされているかについてなど、活発な意見交換が行われました。

9月と2月の定例会では、6つの検討議案を頂いておりますので、そのことについて意見交換会を開催したいと思っております。

今後も、部会開催により、各事業所との連携を図り、より良い介護サービスの提供が出来るように努めていきたいと思っております。



介護老人福祉施設部会

朝倉恵愛会 いしずえ荘 綾部 洋子

介護老人福祉施設部会は朝倉にある8事業所の参加で活動しています。22年度までは施設長により実施されていましたが、23年度からは実務担当者情報交換会が施設部会を引き継ぐことになりました。

現在、年6回の定例会を行っており、内2回は施設長参加の合同部会としています。部会活動では実務に携わる情報交換を行い、8施設がともに協力し合い質の向上を目指すことを目的としています。

また、新しい取り組みとして、各職種別の情報交換会を発起し、それをマネジメントすることを始めました。それぞれの施設から代表者が出て問題点・取り組みを専門的に話し合い改善向上に努めています。



各職種2回～5回程度の情報交換会を実施していますが、専門的な意見交換をすることで、今まで取り組めなかったことにも挑戦できるようになりました。

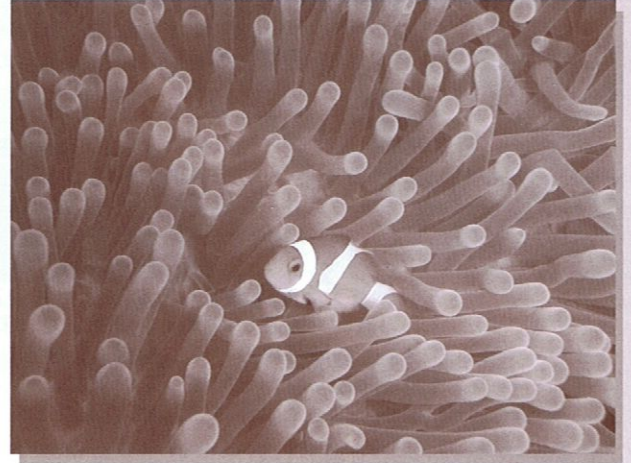
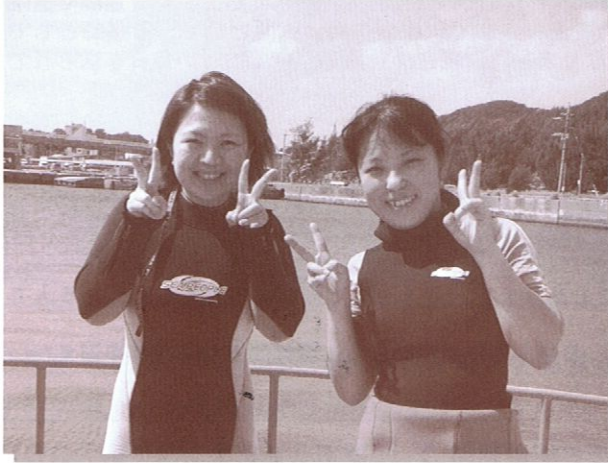
他にも各施設の行事などにもボランティアとして協力し、良いところは自施設で取り入れるなど、向上心を持って参加させていただいております。

今後も高齢化社会が進んでいき介護の必要な方が増えていきます。利用者の方々が安心して生活できる場所を提供できるよう努めていきたいと思っております。

Hobby Box

～ダイビング～

介護老人保健施設ラ・パス 井上亜樹菜さん



皆さん、はじめまして。私の趣味は「ダイビング」です。石垣島で初めてダイビングを体験して、熱帯魚や珊瑚の美しさに惹かれ、ダイビングをするようになりました。

海的美しさを皆さんに伝えられないのが、非常に残念なのですが、ディズニーの『ファインディング・ニモ』でおなじみのカクレクマノミやトゲチョウチョウオ、イカやエビ等、本当に色鮮やかです。

水族館に行った時に水槽の中で見た魚を、海に潜って、初めて見た時の喜びは、忘れられません。日頃の疲れも、海に潜ってしまえば、すぐに忘れられるくらい、本当に綺麗です。泳ぎは、得意ではないのですが、色々な魚を見たいという気持ちに駆られて、泳いでしまいます。

今度は、海が綺麗な事で有名な宮古島に行ってみたくと思っています。

もしダイビングがお好きな方がおられましたら、お勧めのダイビングポイント等教えて頂きたいです。

My Way

朝倉ケアプランサービスの 古賀 千代美さん

今回の紹介者は「朝倉ヘルパーステーションの辻 聡子」さんです。

朝倉ケアプランサービス主任ケアマネージャーの古賀千代美さんを紹介させていただきます。

朝倉市の合併に伴い、平成19年7月に朝倉市社会福祉協議会の各介護部が朝倉支所にまとまって6年、それ以来の付き合いです。介護職25年の大ベテランで、フットワークが軽く利用者さんのところへ駆けつけて相談に乗るなど、大きな信頼を得ています。笑顔も良く、主任として他のケアマネージャーさんや私たち介護職員の良き相談相手にもなってくれる、まさに社協の肝っ玉母さんみたいな存在です。

忙しい日々、これからもお身体に気を付けて頑張ってくださいね。



次回は 古賀 千代美 さんからのご紹介で

ゆめホームはき 小川 真弓 さん です！

介護スタッフリレーコラム

「友」

デイサービスもやい 深野 千恵子

Aさんは、45歳で乳ガンを発症し、絶望の中すぐに手術され、その翌日にお見舞いに行くと点滴片手に公衆電話でお話し中・・・「すごい!」と思いましたが、その後は副作用で「死にたい」と弱気。耐えに耐え、約3週間で退院してからは、やさしい御主人と看護師の娘さんの2人の協力もあり、すぐに現場復帰。人間として、看護師としてひと回り大きくなられ、定年退職されるまで熱心にお勤めになりました。現在は、孫守り中で忙しい毎日を送られています。

Bさんは、50歳を前にして“うつ状態”となり仕事をお辞めになりました。その後、閉じこもりとなり、Aさんと他3名で頻りに顔を見に行ったり、短時間の電話で会話したり、又、ランチに誘ったりもしました。約1年間、自宅療養され、御主人と2人の娘さんの献身的な介護により、看護師の仕事に見事復帰。笑顔で看護され続け、そのまま定年を迎えられました。現在は孫守りで楽しい日々を送られています。

A、Bさんは共に尊敬する看護師さんであり、一生の友でもあります。3ヶ月に一度は他の友人も加えた5人で食事会や、時には一泊旅行でお互いの健康を確認しています。

私も「健康が取り柄」の時代はとっくに過ぎています。A、Bさんに恥じないように看護師として定年を迎えたいと思い、日々、身体と相談しながら頑張っています。

徒然日記

訪問看護ステーションけんせい M・M

～ 菌類 ～

我が家はいわゆる「菌類」がマイブームになっています。

まずは、塩麴・味噌酒粕作りを手作りすることにハマっています。

私自身、家事全般が得意な方ではありませんが、家族が大の流行物好きで、雑誌やネットで「好評」と聞くと自宅で材料を揃えて作成が始まります。

そんなこんなで、私も一緒に麴や酒粕を買い揃えて、計量器で量を測定し、混ぜてこねて、時間を掛けて作っています。

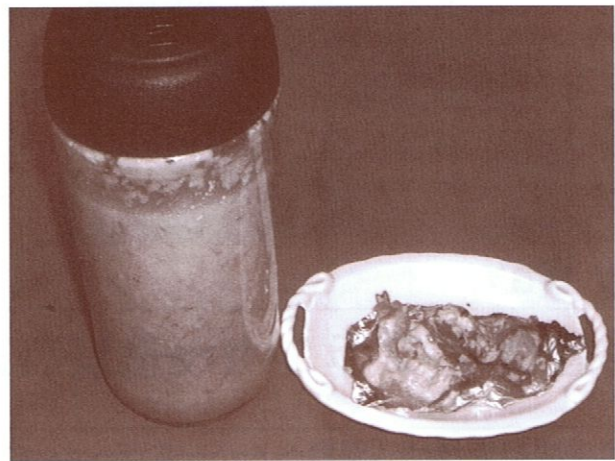
毎日ビンの中の発酵具合を見て、発酵しすぎてビンから溢れないかなとか、芳ばしい匂いをかぎながら、状態をチェックして数日かけて出来上がりです。

そして最後の仕上げに、すり鉢ですりつぶして口当たりをまるやかにして完成します。

働きながらの家事は大変ですが、訪問先でもたくさんの体験話をうかがいながら、日々新しい発見や

情報を得て楽しみながら過ごしています。

皆さんも、塩麴や味噌酒粕などに興味を持たれたら、是非ネットで調べてチャレンジしてみてください。少しずつ発酵していく喜びを味わえます。



編集後記



今年度、第二回目の会報も無事に皆様のもとへお届けすることができ、ホッとしております。今年は類を見ない豪雨にみまわれて多大な被害を受け、今もなお復旧作業が続いている地域もあります。被災された方々にお見舞いを申し上げますと共に改めて防災に対する考え方や事前対策、地域ネットワーク作りの必要性を感じました。この会報がその一端を担えるものとなれば…とも思う今日この頃です。

皆様からの情報やご意見があれば、より良いものが出て来ると思います。何かございましたらお気軽にお近くの広報部員までご連絡下さい!(古賀)